

新型コロナウイルス感染症に対応した試験実施について

- (1) 「受験上の注意」に記載した【感染症予防対策へのご協力のお願い】を再掲します。
- ① 1月25日(月)から毎朝検温をし、体調の変化の有無を確認して下さい。発熱、咳等の症状がある場合はあらかじめ医療機関を受診してください。
 - ② 感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ等)に罹患し、試験日までに医師が治癒したと診断していない方は、受験できません。
 - ③ 試験当日は、ご自宅で検温をして、健康チェックカードに記入しお持ちください。会場入り口でご提出いただきます。また会場入り口ではサーモグラフィーによる検温を行い、37.5度以上の熱がある方の入校はお断りいたします。
 - ④ 校内ではマスクを着用してください。本人確認の際はマスクを外してもらいます。
 - ⑤ 手洗い・手指消毒をこまめに行ってください。手指消毒用アルコールは、会場入口、試験室前などに設置いたします。
 - ⑥ 換気のため扉や窓を適宜開放します。上着等を持参し温度調節ができるようにしてください。ひざかけは試験中には使用できません。
 - ⑦ 試験日直前に濃厚接触者に特定された方、特別な事情によりマスクの着用が困難な方は、1月30日(土)午後3時までに学校にお電話ください。
- (2) 会場入り口で健康チェックカードの確認とサーモグラフィーによる検温を行い、以下のように対応します。
- ① 37.5℃以上の熱がある場合は、受験できません。
 - ② 37℃以上 37.5℃未満の熱がある場合は、養護教諭が問診を行います。
 - ③ 咳・のどの痛み・強いだるさ等の症状がある場合も、養護教諭が問診を行います。
- ※養護教諭の問診の結果、別室受験を認めるかどうかを判断します。症状によっては、受験をご遠慮いただく場合もありますので、あらかじめご了承ください。
- (3) 濃厚接触者とされた受験生でも、以下の①から③までの全ての条件を満たす場合は、別室で受験をすることができます。該当する方は、1月30日(土)午後3時までに学校にお電話ください。
- ① PCR検査または抗原定量検査の結果、陰性であること。
(結果が判明するまでの期間は受験できません)
 - ② 受験当日も無症状であること。
 - ③ 電車、バス、タクシーなどの公共の交通機関を利用せず、かつ、人が密集する場所を避けて試験会場に来られること。
- (4) 帰国後2週間の自宅待機が必要な地域からの受験生は、試験日に受験できる日程で帰国をしてください。
- (5) 追試験は行いません。